

各 位

会 社 名 株式会社ウッドフレンズ
 代表者名 代表取締役 前田 和彦
 (JASDAQ・コード 8886)
 問合せ先 取締役経理部長 伊藤 嘉浩
 (電話 052-249-3504)

特別損失の計上および業績予想の修正ならびに
 期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 5 月期において特別損失を計上することといたしましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 25 年 7 月 17 日に公表しました平成 26 年 5 月期（平成 25 年 6 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日）の連結および個別の業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。またこれにより、平成 26 年 4 月 8 日に公表した期末配当予想を下記の通り修正しますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

平成 25 年 11 月 26 日に公表した準耐火建築物の不適合施工について、その対応に係る費用を現在までの調査および是正工事の実施状況に基づき見積もった結果、平成 26 年 5 月期において、特別損失として 230 百万円を計上いたします。

2. 平成 26 年 5 月期通期業績予想の修正 (平成 25 年 6 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日)

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	30,557	1,343	899	526	358.50
今回修正予想 (B)	29,465	863	560	186	126.77
増減額 (B - A)	△1,092	△480	△339	△340	
増減率 (%)	△3.6	△35.7	△37.7	△64.6	
(ご参考) 前期実績(平成 25 年 5 月期)※	27,939	985	698	342	235.07

【個別】

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,130	579	355	241.95
今回修正予想 (B)	24,644	178	△26	△17.72
増減額 (B - A)	△1,486	△401	△381	
増減率 (%)	△5.7	△69.3	—	
(ご参考) 前期実績(平成 25 年 5 月期)※	20,798	224	134	92.43

※当社は、平成 26 年 3 月 1 日を効力発生日として当社普通株式 1 株を 100 株に分割しております。

前期実績の 1 株当たり当期純利益は、当該期首に株式分割が行われたと仮定して算定しております。

修正の理由

修正の主たる理由としましては、昨年夏季頃より職人不足や資材の欠品が発生し、分譲住宅の建設工事が大幅に遅滞し、結果として販売可能物件数の不足が生じたことです。さらに、当初見込んでいた消費税増税による特需が予測を下回り、逆に販売ピーク時期である2月～4月に契約数が落ち込み、売上、利益とも計画値に到達することができませんでした。集成材生産・プレカットを行う岐阜工場の収益改善が遅れていることも重なり、営業利益および経常利益が当初計画を下回り、また、準耐火建築物の不適合施工の改修に係る費用として特別損失 230 百万円を計上することにより、当期純利益が当初計画を大幅に下回ることとなります。

3. 期末配当予想の修正

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成26年4月8日公表)	円 銭	円 銭 70.00	円 銭 70.00
今回修正予想		25.00	25.00
当期実績	0.00		—
前期実績※ (平成25年5月期)	0.00	5,000.00	5,000.00

※当社は、平成26年3月1日を効力発生日として当社普通株式1株を100株に分割しております。前回予想および今回修正予想の配当金は、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

修正の理由

当社は、株主尊重の意義の重要性を念頭に、株主への利益還元を経営の最重要課題のひとつと捉えております。業績の動向や経営環境等を総合的に勘案し、将来の事業展開に備えて財務体質の強化のため必要な内部留保と、バランスの取れた還元を実施する方針であります。連結配当性向については、20%程度を基準としております。

平成26年5月期の期末配当予想につきましては、今回、通期業績予想を修正することに伴い、誠に遺憾ではございますが、1株当たり25円に修正させていただきます。

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上